ボーリング柱状図

調　査　名　平成28年度公営住宅(大井住宅)

ボーリングNo	5	0	3	0	3	3	2	5	0	0	1

事業・工事名　新築工事地質調査

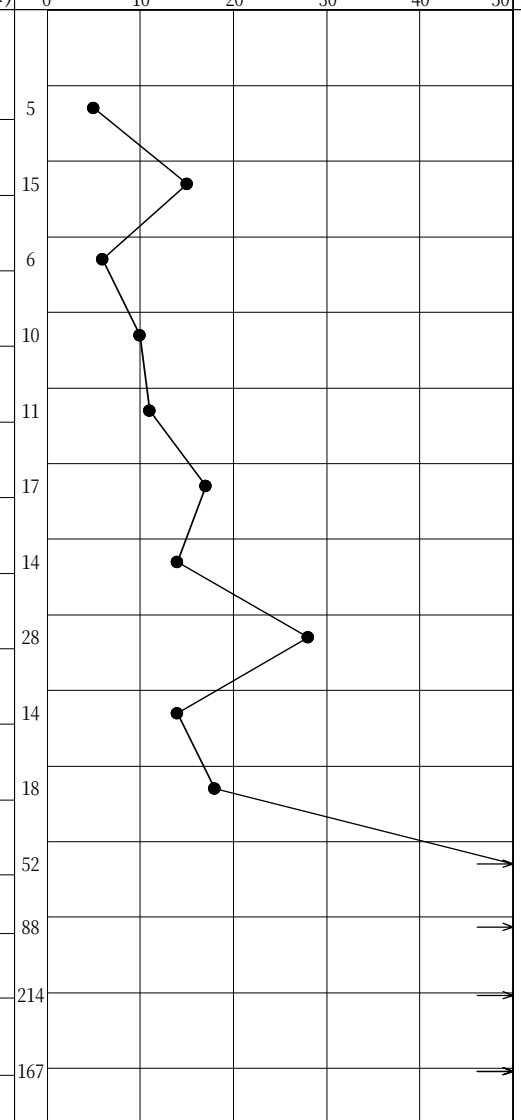
シートNo

ボーリング名	No.1	調査位置	福岡市博多区大井2丁目							北緯	33° 36' 12.7"
発注機関	福岡市 住宅都市局 住宅部 住宅建設課			調査期間	平成 28年 9月 26日 ～ 28年 9月 27日					東経	130° 26' 44.0"
調査業者名	株式会社ジオフォーメーション 電話 (092-567-7030)	主任技師	松崎 秀俊	現場代理人	松崎 秀俊	コア鑑定者	松崎 秀俊			ボーリング責任者	中田 英二
孔口標高	H=4.58m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	東方地下製D0-D型	ハンマー落下用具	半自動
総掘進長	14.09m								エンジン	ヤンマー製NFAD8型	ポンプ	SP-50

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日
	3.98	0.60	0.60		盛土・礫質土	黒灰			表層のAsは5cm。径5～20mm程度の砕石を主体とし、礫間は砂質土が充填する。ハンマービックが刺さらないほど良く締め固められる。	
	3.78	0.20	0.80							
1	3.28	0.50	1.30		盛土・砂質土	黄褐			均質なマサ土を材料とする盛土。	
	2.78	0.50	1.80		砂質粘土	黒灰		軟らかい	粘土を主体とし、砂分を多く混じるほか腐植物を多く含む。旧耕作土。	
2					シルト質砂	暗灰	中ぐらい		細砂を主体とし、シルト分が多い。	
3	0.88	1.90	3.70		砂	淡褐灰～黄褐	緩い～中ぐらい		マサを起源とする中砂～粗砂を主体とし、径5mm以下の礫を少量混じる。含水量がやや少ない。	9/27 3.50
4					礫混じり砂	暗灰	中ぐらい		中砂～粗砂を主体とし、径2～5mm程度の礫を多く混じる。含水量が多い。孔壁は崩壊しやすく、深度6mまでケーシングによる保孔を要した。	
5										
6	-1.42	2.30	6.00		シルト混じり砂	暗灰	中ぐらい		マサ起源の細砂～中砂を主体とし、シルト分を混じる。所々に径2～10mm程度の円礫を少量混じる。含水量がやや多い。	
7										
8	-3.42	2.00	8.00		礫混じり砂	淡青灰	中ぐらい		中砂～粗砂を主体とし、径2～20mm程度の礫を混じるほか、粘土分を含む。含水量がやや多い。礫や砂粒子は丸みを帯びていることから、上流山地より供給されたものと考えられる。	
9										
10	-5.42	2.00	10.00							
	-5.92	0.50	10.50		礫混じり粘土質粗砂	淡青灰	中ぐらい		上層と層相はほぼ同じで、粘土分を多く含む。含水量がやや多い。	
11					粘土混じり砂礫	緑灰	非常に密な		径2～20mm程度の礫を主体とし、礫間は粘土混じり砂が充填する。含水量が少なく、試料は凝固状で採取される。色調や含水量が少ないなどの層相より、洪積層とおもわれる。	
12	-7.32	1.40	11.90							
13					風化礫岩・軟岩	紫灰			当地の基盤に相当する第三紀層の礫岩と考えられる。基質は炭質のシルト～細粒砂岩で、径2～5mm程度の風化礫を多く含有する。試料は固結土状で採取され、強い指圧で壊れる程度の硬さをなす。N値はすべて50以上を示し、施工上は軟岩に区分される。	
14	-9.51	2.19	14.09							

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値
1.15	1	2	2	5/30	5
1.45					
2.15	4	5	6	15/30	15
2.45					
3.15	3	1	2	6/30	6
3.45					
4.15	3	3	4	10/30	10
4.45					
5.15	3	3	5	11/30	11
5.45					
6.15	5	5	7	17/30	17
6.45					
7.15	4	5	5	14/30	14
7.45					
8.15	7	10	11	28/30	28
8.45					
9.15	6	4	4	14/30	14
9.45					
10.15	4	4	10	18/30	18
10.45					
11.15	11	17	22/9	50/29	52
11.44	22	28/7		50/17	88
12.05					
12.22	50/7			50/7	214
13.00					
13.07	50/9			50/9	167
14.00					
14.09					



原位置試験

深度 (m)	試験名および結果

試料採取

深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験(　)	掘進月日
4.15	P1-1	⊖	粒度	
4.45				
7.15	P1-2	⊖	粒度	9/26
7.45				
9.15	P1-3	⊖	粒度	
9.45				
10.15	P1-4	⊖	粒度	
10.45				